



一般財団法人日本そうじ協会 全国大会「掃除道」「環境整備」「3S」「5S」「習慣づくり」

掃除大賞は、個人・事業者・団体等の掃除活動を広く一般から公募し、
掃除を通じた優れた取り組みを表彰することにより、
実践し続けるための学びの場を提供し、
日本の生活文化と産業の発展を目指すために開催されます。

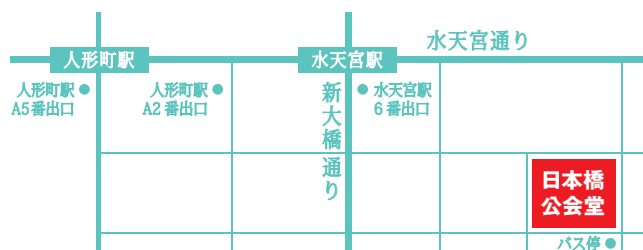
掃除には精神的効果、肉体的効果、経済的効果、時間的効果、対人的効果など様々な効果があります。また掃除がされている環境かどうかというのは「トップの信念」「継続力」「基準の高さ」「他者への貢献力」などを表しています。掃除は個人の習慣、組織の風土を表し、未来を表しています。「掃除大賞 2015」は公募を実施し、書類選考、プレゼンテーション、審査委員会による厳正な審査に基づき各賞を決定しました。その中から特に学びの多い9件の実践取組事例の発表と、各賞の表彰、ならびに掃除大賞の選定・発表を行います。この掃除大賞が「掃除と良い習慣づくり」に取り組む全国の教育現場や会社組織の発展、日本の生活文化の発展、産業の発展に寄与することを願っています。皆様のご出席をお待ちしております。

日 時：2015年2月24日（火）

入場料：2万円

会 場：日本橋公会堂 中央区日本橋蛸殻町一丁目 31 番 1 号 日本橋区民センター内

掃除大賞2015 会場アクセス



- 東京メトロ
半蔵門線「水天宮前」駅 6 番出口から徒歩 2 分
日比谷線「人形町」駅 A2 出口から徒歩 5 分
東西線「茅場町」駅 4-a 出口から徒歩 10 分
- 都営地下鉄
浅草線「人形町」駅 A3・A5 番出口から徒歩 7 分
- 中央区コミュニティバス（江戸バス）
北循環 25「日本橋区民センター」 下車 0 分

タイムスケジュール

- 12:00 開場
- 13:00 開会式
- 13:30 企業部門発表
- 15:15 個人部門発表
- 16:20 表彰式、今村暁理事長講演
- 17:30 閉会

【 企業部門 】

谷井農園 「天とつながる農場」

家族経営のみかん農家が6次産業化に成功。キロ当たり90円だったみかんがキロ当たり2400円に。東京の最高級ホテルから商品を受注するようになるまでには無上位のレベルを目指した掃除があった。「農作物は天の恵み。お供えするつもりで工場は清い場に保たねばならない」と、工場は床、壁、機械、排水溝まですべて真っ白。

株式会社東伸 「信念を持ってコツコツやり続けた環境整備」

工場移転後に初の赤字決算。会社再生のため、環境整備に取り組み始めたころ、どこの会社でもあるように抵抗勢力が現れた。しかし社長の良い会社を創りたいという信念は微塵も揺るがず、環境整備を進めた。慢心することもなく愚直に環境整備をし続けた会社の社長の信念、高い基準。社員を幸せにし、業績を上げるための環境整備の仕組みがある。

株式会社いそのボデー 「空間の整理整頓から仕事、事業の整理整頓へ」

3S（整理、整頓、清掃）を徹底した。空間の整理整頓をすると、仕事のやり方の整理整頓につながり、事業の整理整頓にまで整理整頓の文化が広がっていった。全社員で取り組むチョコ案（改善活動）のグラフは壁では足りなくなり天井にまで貼り巡らされる。今では工場はショールーム化され、工場が最大のセールスマンになっている。

株式会社富士精工 「5Sとは整理、整頓、清掃、仕組み、幸せ。共に成長し、皆で勝ち組になる!」

発明大賞、彩の国産業技術大賞、ニュービジネス大賞最優秀賞、文部科学大臣表彰科学技術賞、…。彼らの活動の原点は5S（整理、整頓、清掃、仕組み、幸せ）と KAIZEN 活動だった。モノづくりの改善、職場環境の改善、会社の改善に取組み、それは工場だけでなく食堂に至るまで皆で智慧を出し合い最高の場づくりに挑戦する。この全員で行う5S、KAIZEN 活動が発明を生み出し、無限の市場へ広がっていく。

工藤建設株式会社 「若手社員が押し進めた環境整備プロジェクト奮闘記」

社員500人を超すゼネコン。まだ勤続1年の若手社員たちが「環境整備を根付かせよ」という指令を受けた。はじめは「どこから手をつけたら良いかわからない」「勤務している部署はみんな違う」「何を捨てて良いのか判断できない」と途方にくれた若手社員たち。それでも前向きに上司を巻き込み、情報を共有化し、社内掃除大賞の実施と全社プロジェクトを進行中の彼らの頑張り方を紹介したい。

ANA 成田エアポートサービス株式会社 「そうじ活動から始まった部内風土改革」

経営環境の変化により危機感を持った整備工場。安全を最優先しながら、改善を進めていくためにはまずは掃除から風土改革は始まった。一日5回、2人組で行う個数管理。「使った物は仕舞う」を徹底し続けた3年間の軌跡。職場は活気づき、残業代31%減、部品在庫30%減、自分の腕に自信のある頑固職人はエンジニア集団へと成長していった。彼らの取組みは命を守る徹底した整頓について気づきを与えてくれることでしょう。

【 個人部門 】

堀内真弓 「おそうじ教室ミニレクチャー 洗剤使いの魔術師 汚れ落としは4つのかけ算」

掃除道を習い、人の家のお掃除を体験したらその感動が忘れられず、本業のお休みの日に知人の家を一軒掃除をしたところ口コミで初月に7人の家のお片づけ。その後、毎月口コミだけで新規の家を約10軒ずつ紹介されるようになった堀内真弓さん。彼女から「おそうじ教室200のポイント」の中から「洗剤の使い方」のミニレクチャーをしていただきます。

秋田工業高校バドミントン部 「朝街そうじで秋田県高校総体で優勝!」

朝練の時間を使って校外の街そうじを始めた。雨の日も傘をさして街そうじ。はじめは照れくさかった彼らも街そうじをしながら近隣住民と挨拶だけでなくたくさん話ができるようになっていった。近隣住民、学校の先生から感謝の声、応援の聲が届き、厳しい練習も乗り越えることができた。気づく能力が高まり、コミュニケーション能力、継続力が身についた朝街そうじ。

白坂裕子 「視覚障害者に教わった掃除道」

視覚障害者の家を掃除しに行ったらそこには綺麗な家があった。常在戦場の彼らにとって掃除道は護身術だった。全盲だからこそ「散らからない工夫」「視覚以外の4感を使った掃除法」「視覚障がい者の目となりあたたかいコミュニケーションを取りながらする掃除道」。見えないからこそ「見えなくてもわかる仕組み」が彼らにはある。視覚障がい者の掃除道は晴眼者にも多大な気づきと学びを与えることでしょう。

中村佳子 「ママのできるが広がるおうちオフィス」

子どもがいるママは一日が大変忙しい。料理、洗濯、掃除、子供の送り迎え、…。働きに出たくてもなかなか出れない。家で仕事をしようにも仕事に集中できない。それを解決するのがおうちオフィス。家で子供の成長を楽しみながら、仕事をする方法を提言します。全国のママにお届けしたい内容です。